

市町村未来づくり交付金自己評価調書

1 事業群評価調書

団体名：相楽中部消防組合

重点目標	高規格救急自動車の整備や、高度救命用資機材の整備促進は地域住民の救命率向上に重要であるが、その資機材を適切に使用し高度な救命処置を施すことができる救急救命士の養成は、救急の高度化を推進していくうえで不可欠なものであり、計画的な養成が必要となる。		
事業群	構成事業名		
救急業務高度化事業	救急救命士の養成事業		
事業群全体による 成果の概要	<p>高度な処置が行える救急救命士の計画的な養成と技能の向上、救急隊員の資質の向上を目的とした教育訓練及び病院実習等の研修を実施し、更に高規格救急自動車や高度救命用資機材の整備促進、応急手当の普及啓発活動の促進、メディカルコントロール協議会を通じてより一層の医療機関との連携を図り、救急業務実施体制の充実強化を積極的に進められた。</p> <p>1 救急救命士の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急救命士養成課程 1名 ・救急救命士気管挿管病院研修 3名 ・救急救命士延べ人数 32名 <p>2 高度救命用資機材の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電動式携帯用吸引器 1台 		
	<p>本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</p>		
	成果指標		実績値
指標式等			

(記載要領)

- 1 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 2 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。